



半導体の技術で  
夢を、未来をカタチに。

ローム株式会社





# 持続的成長に向けて

ローム株式会社

証券コード (6963)

2019年11月14日

広報IR室

野里 浩平

- 1. ROHMの会社概要**
- 2. ROHMの成長戦略**
- 3. ROHMの社会貢献活動**
- 4. ROHMの業績動向ほか**

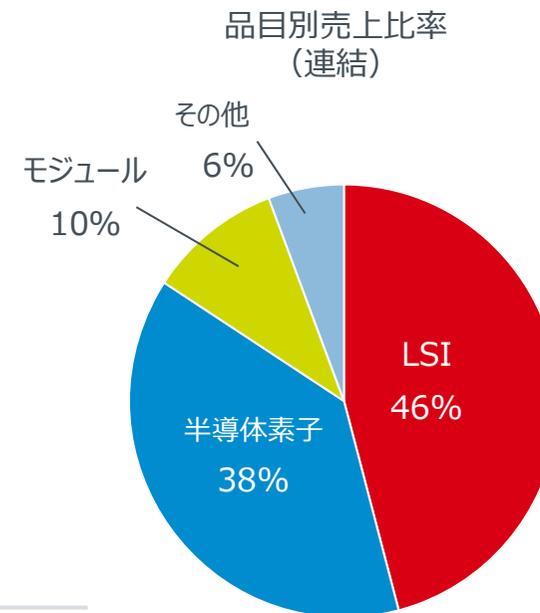
# 1. ROHMの会社概要

## 企業目的

われわれは、つねに品質を第一とする。

いかなる困難があろうとも、良い商品を国の内外へ永続かつ大量に供給し、  
文化の進歩向上に貢献することを目的とする。

設立年月日	1958年9月17日
資本金	86,969百万円
代表者	代表取締役社長 / 藤原忠信
売上高	398,989百万円
総資産	852,143百万円 (自己資本比率 89.6%)
従業員数	22,516人
主要グループ会社	国内：10社 海外：34社



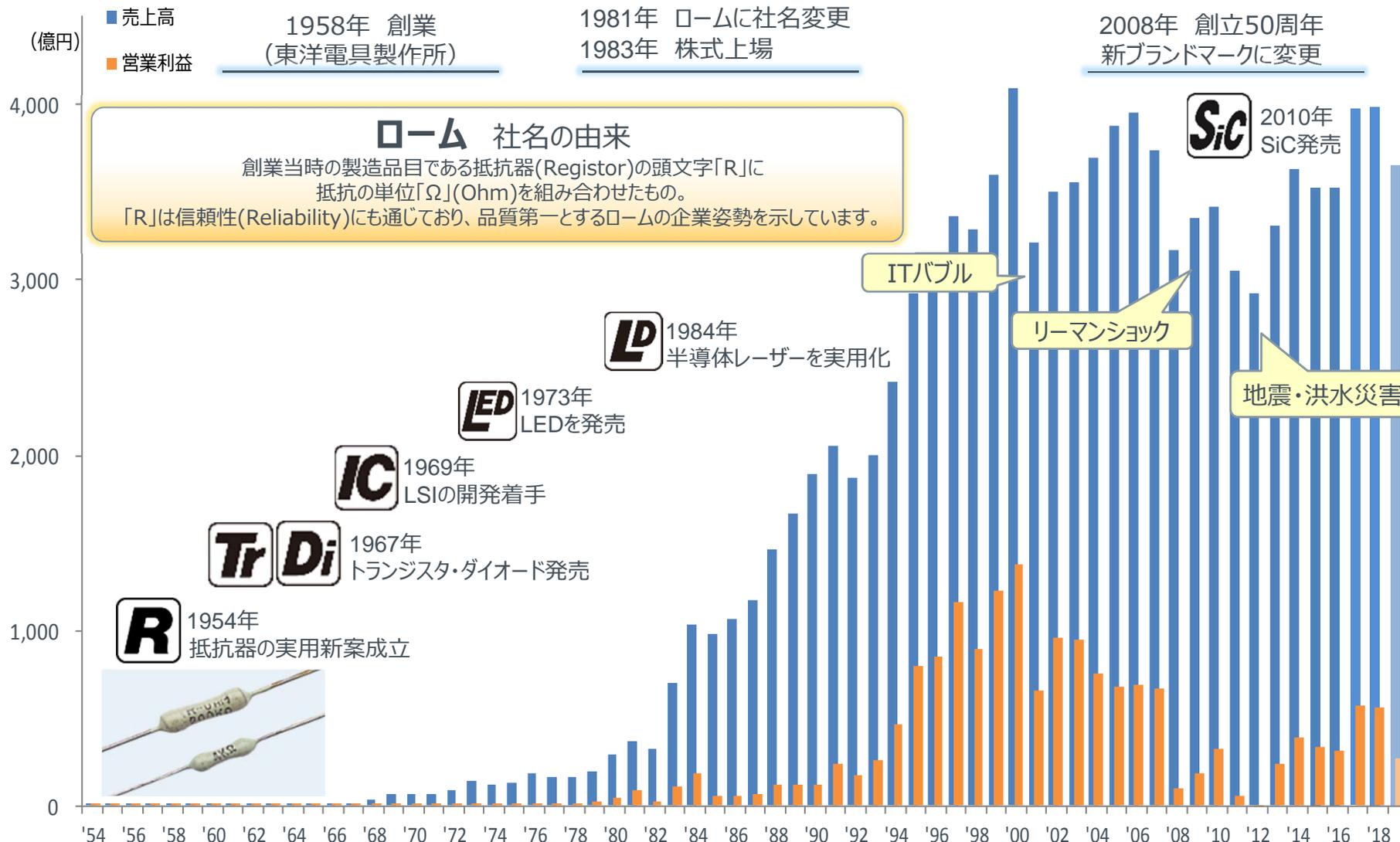
# ロームのあゆみ



1958年 創業  
(東洋電具製作所)

1981年 ロームに社名変更  
1983年 株式上場

2008年 創立50周年  
新ブランドマークに変更



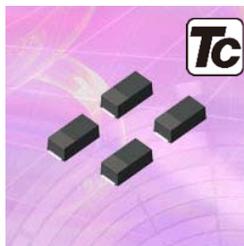
# 幅広い製品ラインアップ



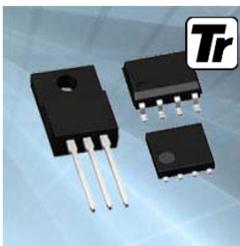
抵抗



タンタル  
コンデンサ



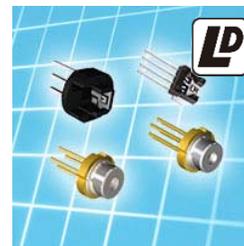
トランジスタ



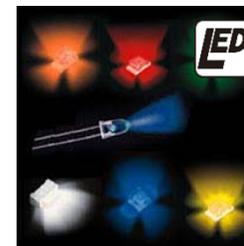
ダイオード



半導体  
レーザー



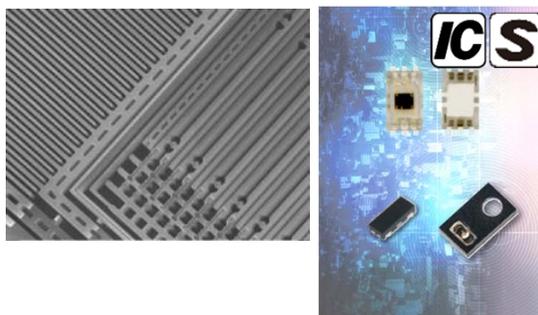
LED



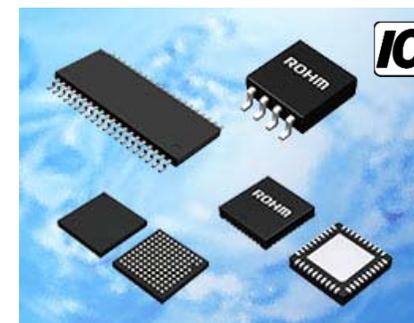
パワー半導体



センサラインアップ

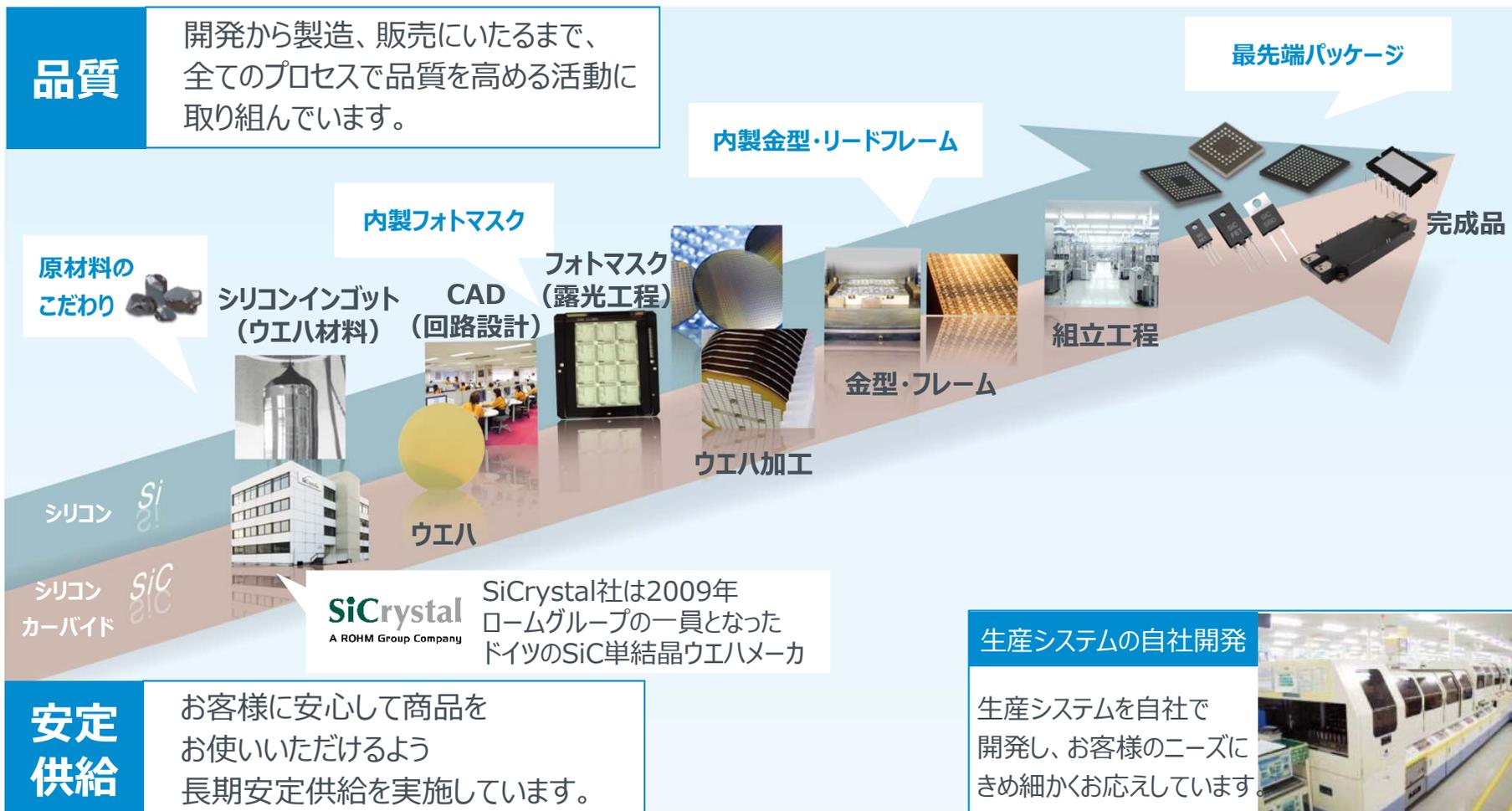


LSI



# 品質を作りこむ ～垂直統合型ビジネスモデル～

- **品質** : 徹底したトレーサビリティ (追跡可能性)
- **納期対応** : 安心の長期安定供給を約束
- **カスタマイズ** : ウェハからパッケージまでお客様のニーズに応える

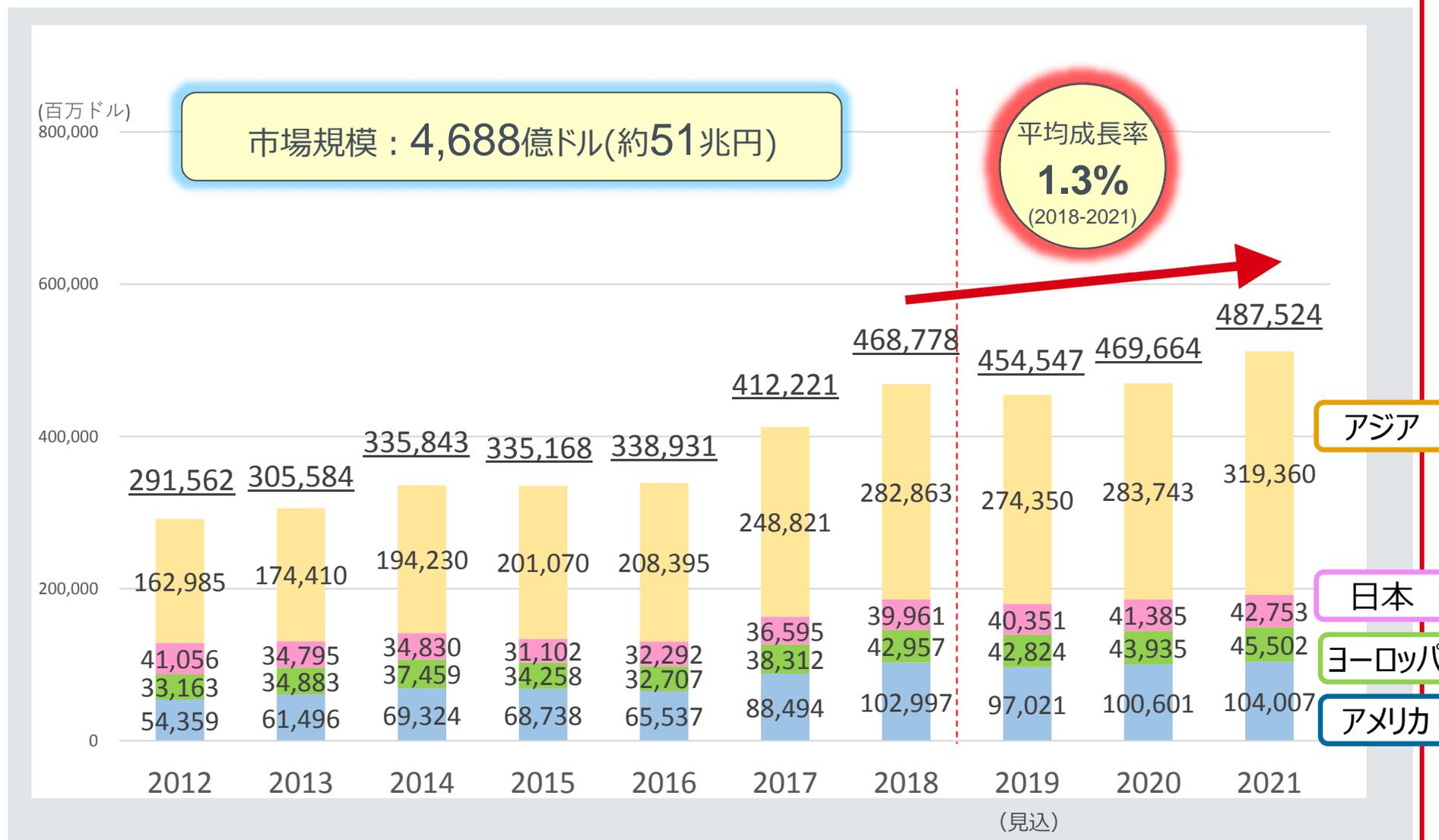


## 2. ロームの成長戦略

# 成長が見込まれる半導体市場



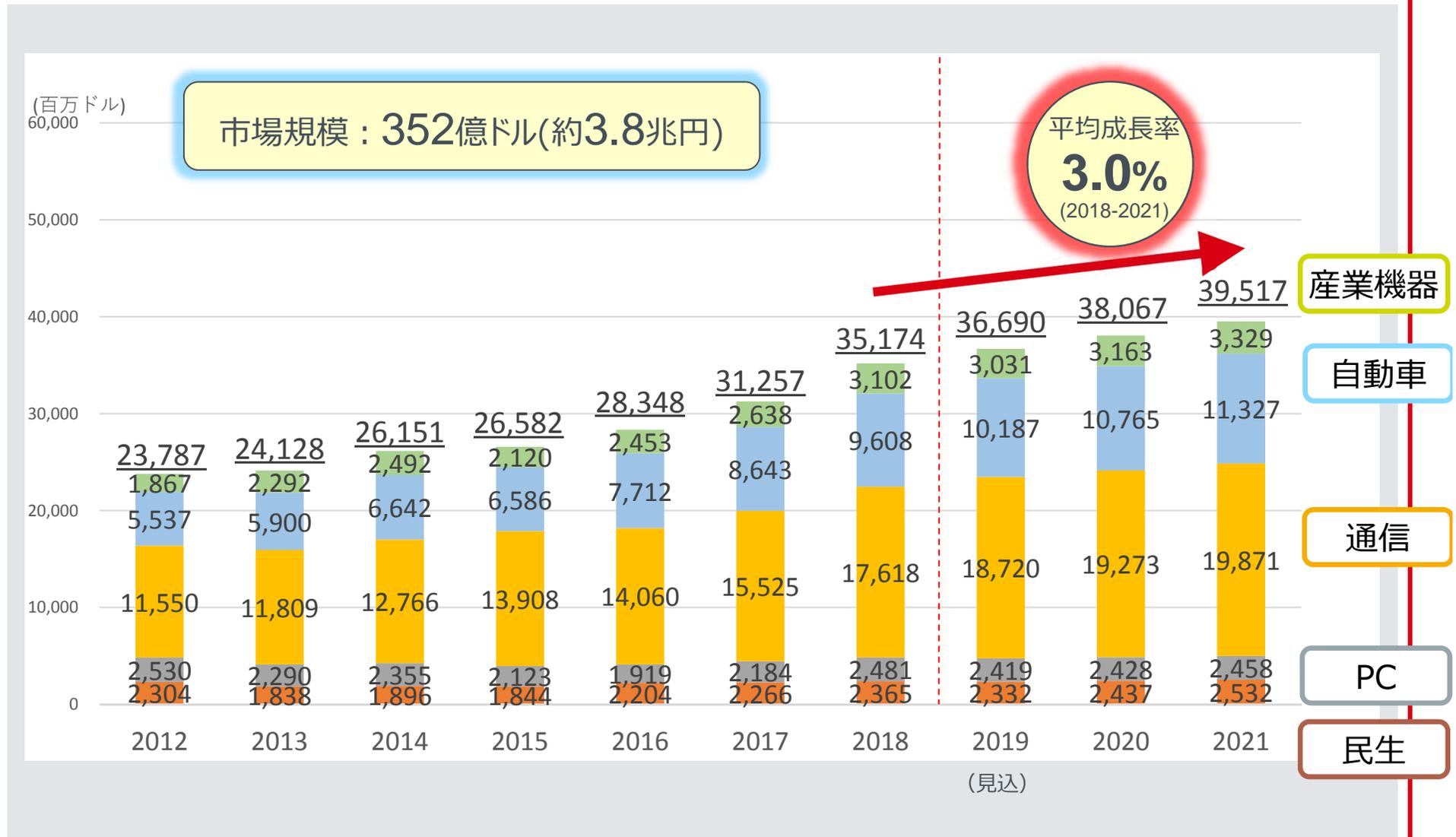
## 【世界の地域別半導体市場予測】



# ロームが得意とするアナログ半導体



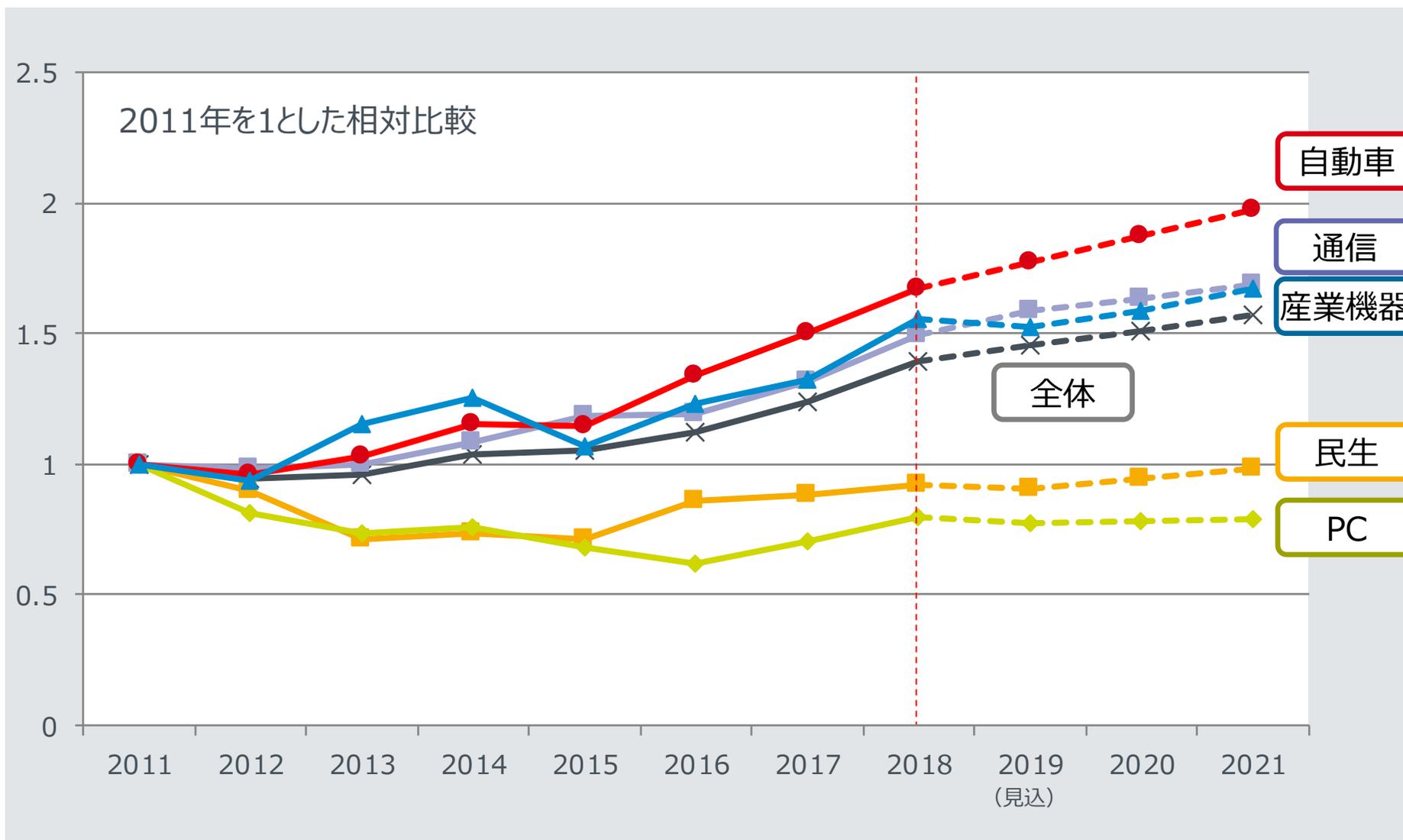
## 【世界の市場別アナログ半導体市場予測】



# ロームが得意とするアナログ半導体



## 【世界の市場別アナログ半導体市場予測】



## 注力市場

車載市場

産業機器市場

海外市場

## 注力商品

パワー

SiC / ゲートドライバ / IPM

アナログ

電源IC/ドライバIC

スタンダードプロダクツ

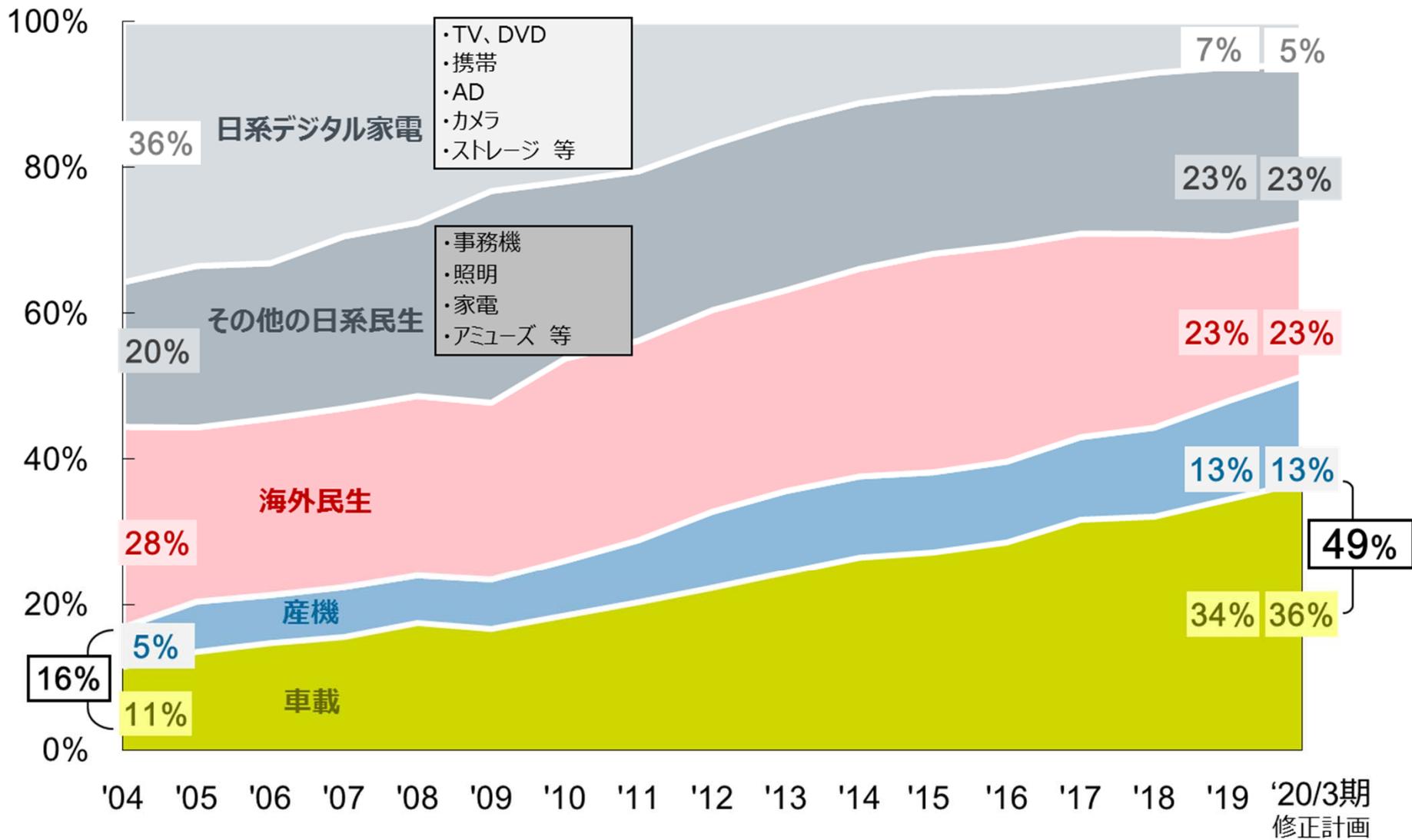
汎用IC/ディスクリート

## ものづくりの強化

長期安定供給と需要変動に対応可能な生産体制を目指す。

# 市場別構成比推移

注力市場



# 海外販売・技術サービスネットワーク

注力市場



# ロームが注力する3つの商品群

注力商品



パワー

アナログ

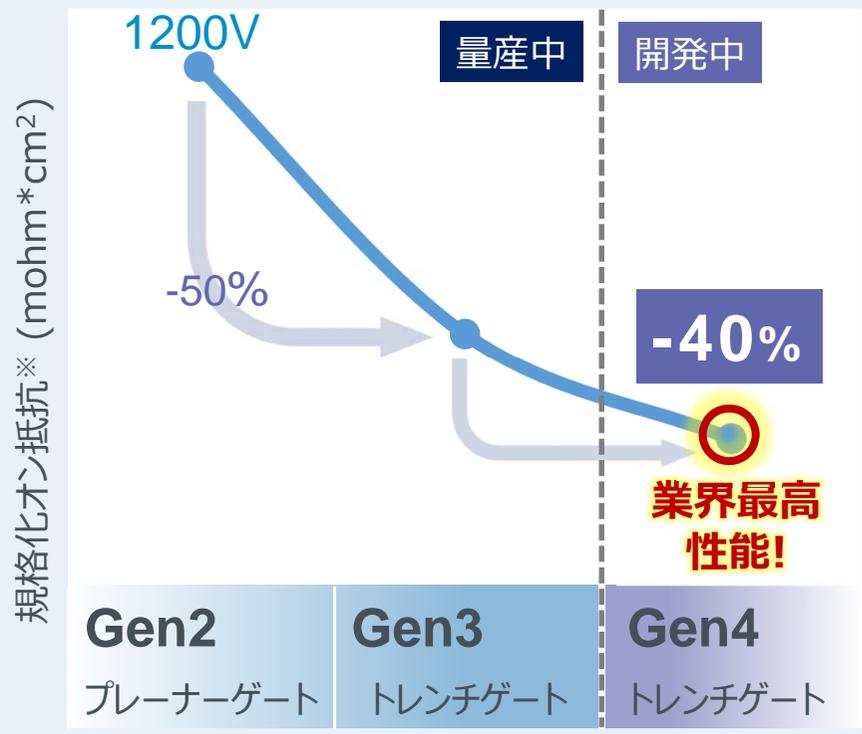
スタンダード  
プロダクツ



## 圧倒的なコストダウンによりSiCデバイスで業界トップシェアを獲る



SiC MOSFET 規格化オン抵抗トレンド

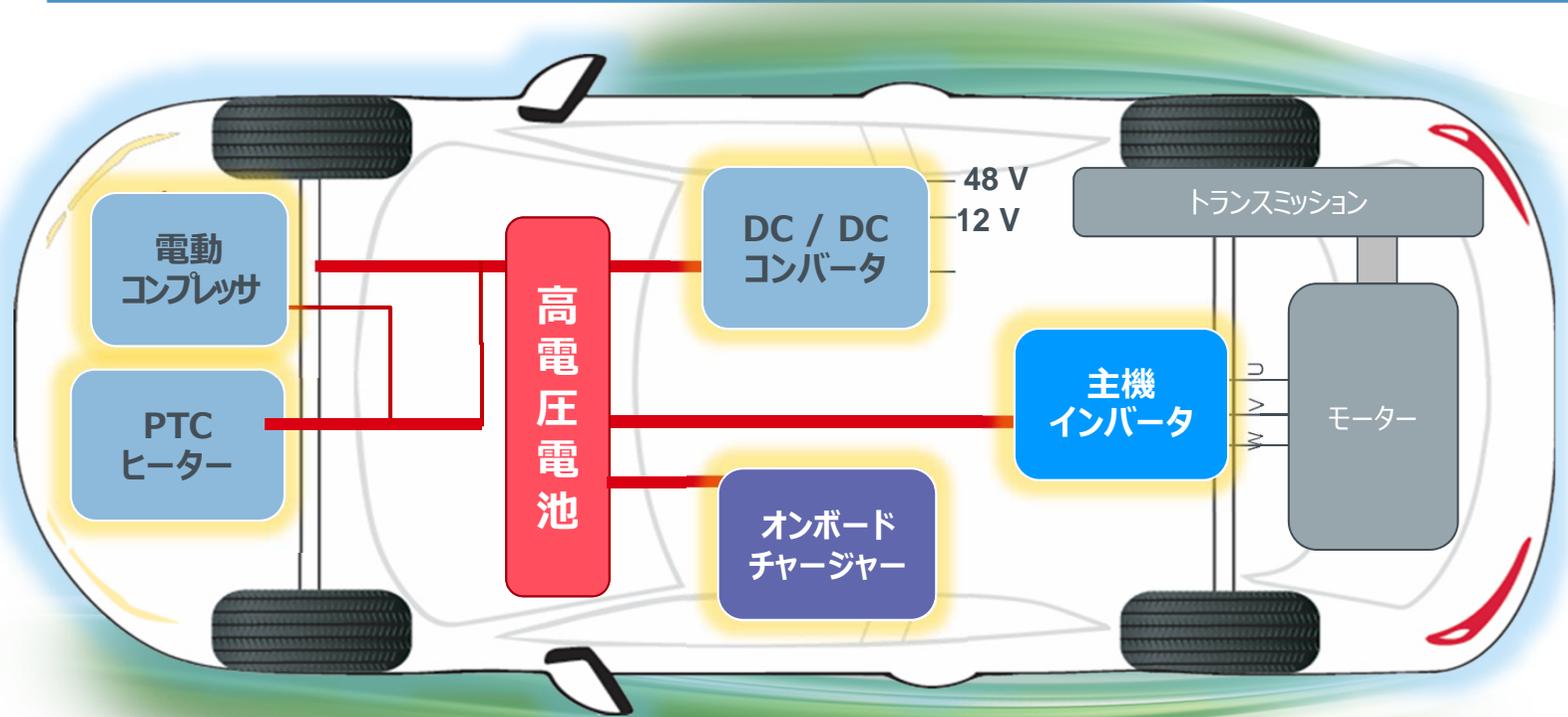


## 産機・車載商品ラインアップを拡充

- 急速に立ち上がるEVパワートレイン、産機向け：世界最高性能の4G SiC-MOS
- 車載ヒーター、電動コンプレッサ、イグナイタ向け：3G Si-IGBT
- 車載 (ADAS、パワートレインなど)、産機向け：40V, 60V, 100Vクラス6G Si-MOS、200VクラスSi-SBD車載向けパッケージの拡充



## SiCパワーデバイス、絶縁ゲートドライバICなどパワーデバイスの採用が増加



主機インバータ

オンボードチャージャー

DC / DC コンバータ

電動コンプレッサ

PTC ヒーター

### 高性能汎用ASSP（特定用途型汎用デバイス）を軸に商品開発を進める。 特徴あるオリジナル プロセス・回路技術を強みに商品展開。

#### 電源

- 車載・産機ニーズを捉え、汎用ASSP化を推進。
- 電源コア技術をベースに低圧から高耐圧までのラインナップ拡充。
- 各分野での電源ツリー提案できるソリューション確立。

マーケティング強化  
事業企画・製品マーケティング専任組織化

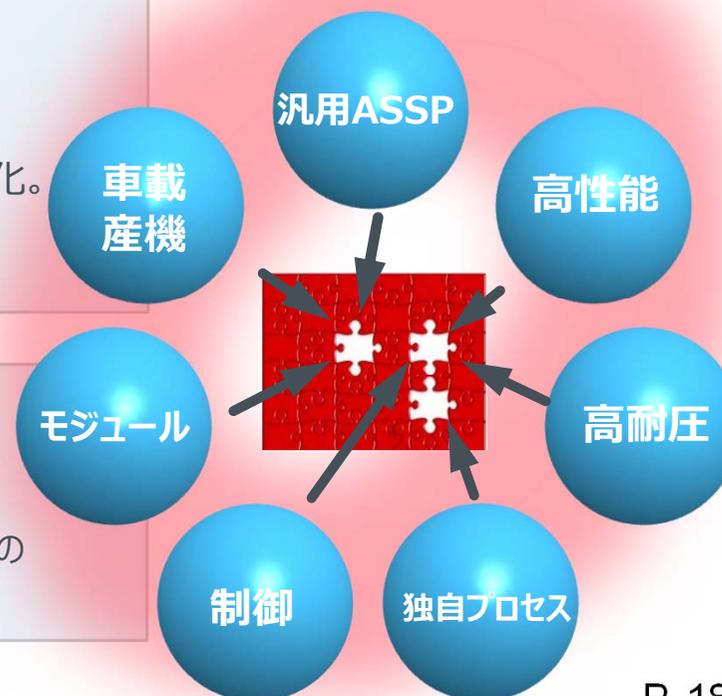
ターゲット市場  
中国(産機・車載・家電)

#### モータ

- モータ制御（オリジナルマイコン搭載含）を特徴とした低圧から中・高耐圧までの分野拡大。
- IPM、三相モータドライバでは、制御・モジュール・ソリューションの強化。
- ユニークな構造(設計自在性高い)の絶縁ゲートドライバでは機能化ニーズに対応。

#### 汎用

- 車載・産機のユーザニーズを捉え、低消費電流、高EMC耐量、低ノイズなどを軸に、高性能化汎用品のラインナップ拡充。



### 民生市場で培った技術を自動車市場へ展開

#### ■ LEDランプユニット

大電流技術

- ・降圧DCDC方式
- ・高効率同期整流 ...

高速応答技術

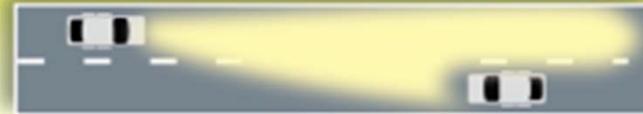
- ・高速応答ヒステリシス方式
- ・発振周波数安定化技術 ...

- ・LEDドライバ
- ・MOSFET
- ・ショットキーDi
- ・LED

高信頼性

- ・昇降圧制御
- ・バッテリー低下でも点灯
- ・異常検出回路
- ・機能安全 ...

・ADB (配光可変型ヘッドランプ)



・ストップランプ



・シーケンシャルウィンカー



### 車載化

#### ■ モータユニット

低消費化技術

- ・高効率化技術
- ・待機電力低減 ...

省スペース化技術

- ・センサレス技術
- ・ホール内蔵技術
- ・MOSFET内蔵 ...

- ・モータドライバ
- ・MOSFET
- ・抵抗器

高性能化技術

- ・低振動制御
- ・静音制御

高信頼性

- ・センサレス技術
- ・センサ内蔵技術
- ・高耐熱化
- ・機能安全 ...

・AEC-Q100対応  
(車載用信頼性試験  
企画)

・ISO26262  
(自動車の電気/電  
子に関する機能安全  
についての国際規格)

ヘッドライト  
冷却ファン

ヘッドライト  
光軸調整

各種  
電動ポンプ

ミラー開閉

HVAC  
ブローファン

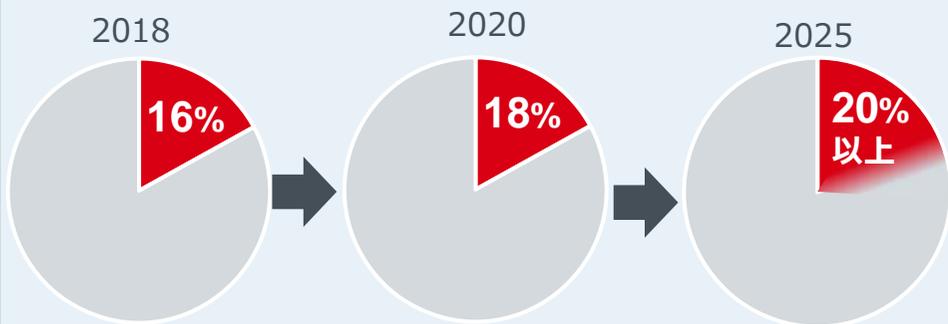
シートファン



成長する **車載市場** と **中国市場** を軸に、供給力、信頼性、コスト競争力を武器にシェアを拡大する。

## ■ 小信号個別半導体

**目標 W/Wシェア 20%以上へ**



出典：IHS W/Wシェアデータ 2018

### 実施事項

#### ■ 車載・産機市場

- ・車載対応製品の生産能力向上
- ・高品質・短TAT少量多品種ライン構築
- ・次世代DFNパッケージのラインナップ展開

#### ■ 中華圏向け 民生・通信市場

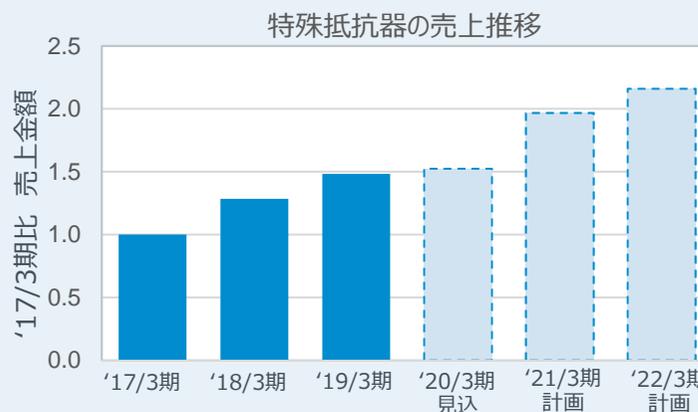
- ・民生向けに特化した高効率ライン構築によるコスト対応力追求
- ・OSAT活用による生産能力増強
- ・超小型品Siデバイス開発(Di→MOS、LCR複合品へ拡大)

## ■ 抵抗

**目標 車載・産機市場で世界No.1**

### 実施事項

- 生産設備の刷新、供給能力向上
- 付加価値特殊抵抗のラインアップ生産能力強化
  - ・車載向け高信頼製品の拡充(耐サージ、高電力、耐硫化品)
  - ・ハイパワーシャント抵抗の拡充



# 長期安定供給をお約束します。

世界No.1シェア

小信号

トランジスタ

ダイオード

汎用IC

リセット

オペアンプ

LDO

EEPROM

※LDO(Low Drop Out):出力電圧や電流を安定させる半導体の一種

※EEPROM:メモリの一種

## 最新工場も続々と立上げ、市場要求に対応

ウエハ工程	組立工程		
<p>ローム滋賀</p> <p>2016年9月稼動</p>  <p>買収 <b>Tr Di</b></p>	<p>RIST(タイ)</p> <p>2016年5月稼動</p>  <p>新棟増産 <b>IC</b></p>	<p>RWEM(マレーシア)</p> <p>2017年4月稼動</p>  <p>新棟増産 <b>Di</b></p>	<p>REPI(フィリピン)</p> <p>2019年6月稼動</p>  <p>新棟増産 <b>R</b></p>

## 急激に変化する顧客要求数量

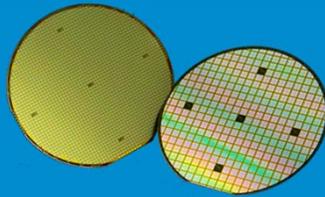
経済・政治情勢 ➡ 顧客生産計画が急変する

BREXIT・貿易摩擦

顧客への供給責任を果たす為、垂直統合一辺倒の生産体制から脱却

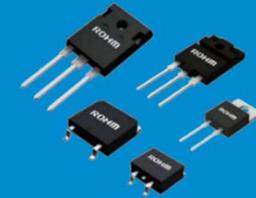
前工程：ファンダリ

4社



後工程：OSAT

11社



OSAT : Outsourced Semiconductor Assembly & Test

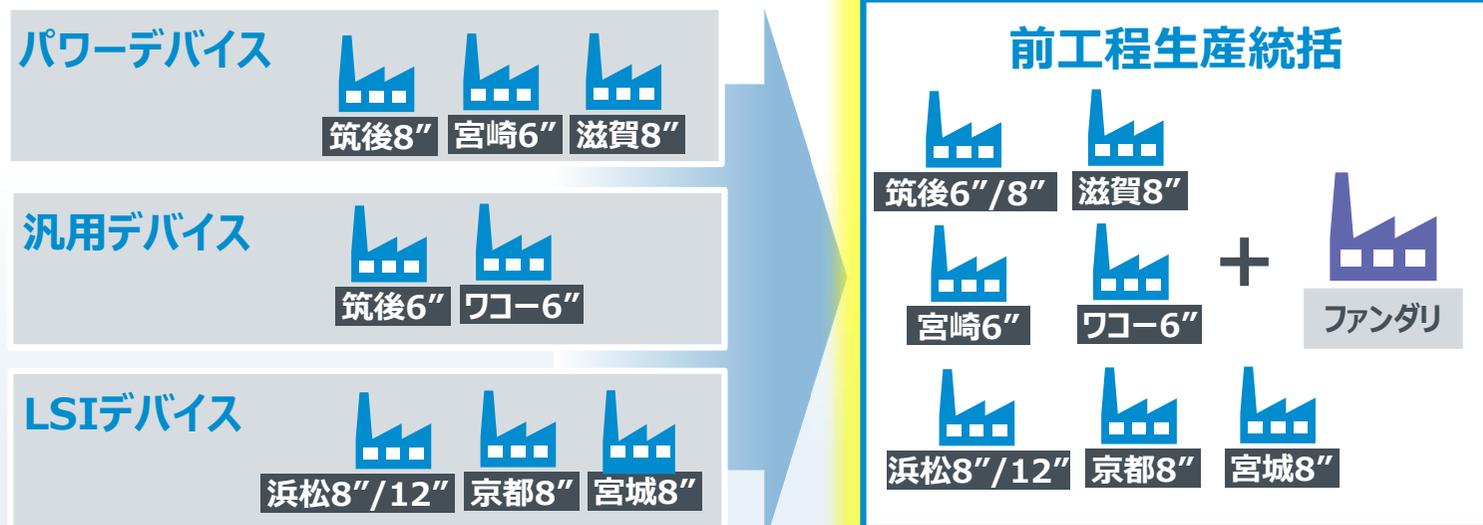
## 車載市場要求に適したものづくり (少量で高品質)

RPS活動を中心にした、多品種少量でも対応できる社内生産体制  
予知保全や自動化(省人化)による安定した品質と供給体制を確立

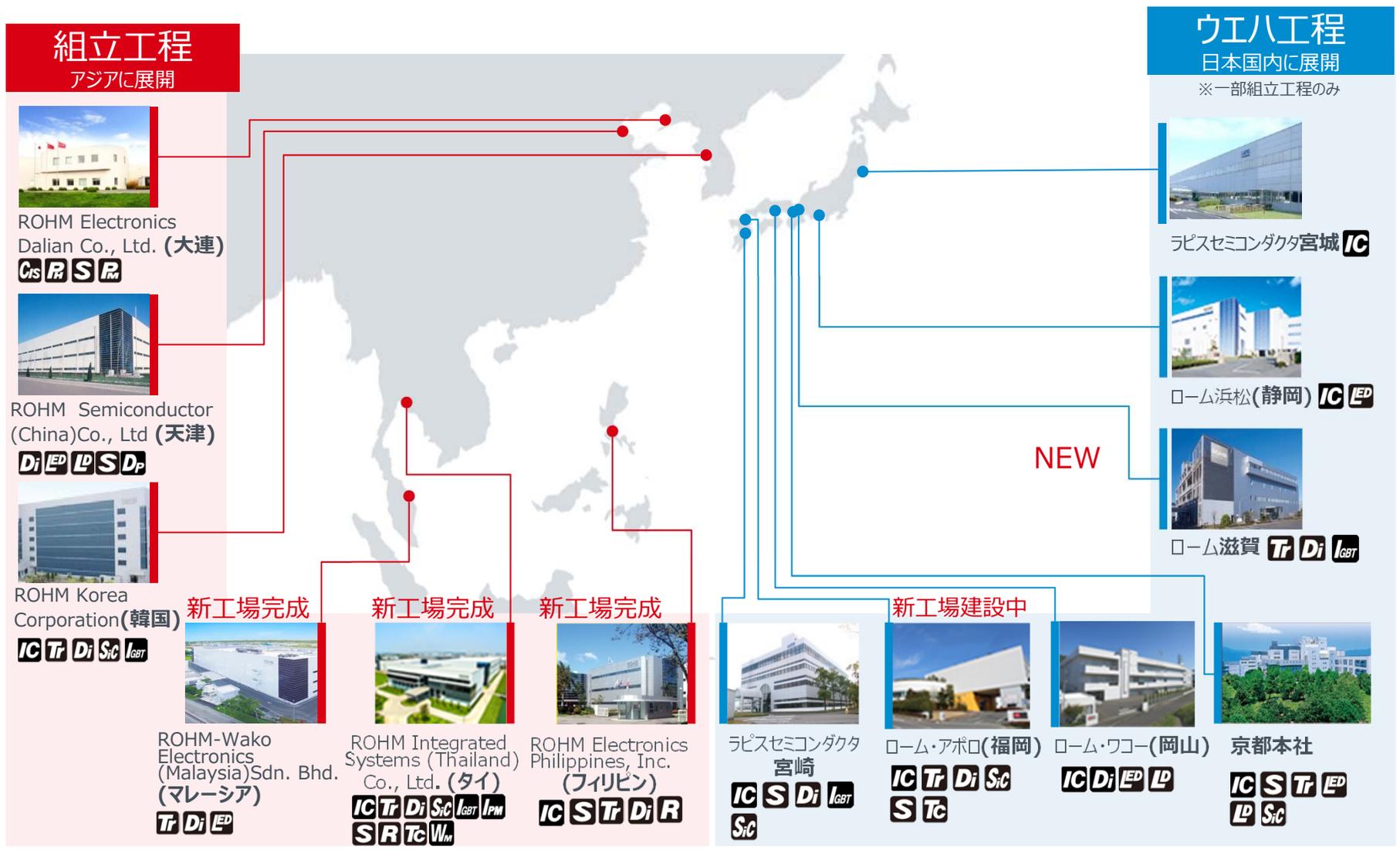


RPS : Rohm Production System

### 事業単位での最適化からローム全体での最適化へ



- 中長期のウェハプロセス全工場の戦略推進（老朽化、新棟、M&Aなど）
- ファンダリ活用も含めたローム全体での運営効率化（リソースの最適活用）
- エンジニア知識の流動化と技能継承



### 自然災害「地震、台風」に強いBCM体制、長期安定供給を実現

#### ロームのBCM体制

#### リスク管理・BCM委員会を組織

リスク抽出・分析・統括管理

**BIA (Business Impact Analysis)**

リスク分析 → リスク検証 → 対策実施

工場毎にリスク検証

**RIST(後工程)の例**

リスク項目	過去の被害停止事例	発生頻度 (A)				停止期間 (B)				総合判定	対策内容 / 対策不要根拠
		3年	2年	1年	0年	15日	10-14日	5-9日	0日		
地震	パンコク近郊での RIST事例 工場上部を平均40cmほど 変位した事例あり	●				●			●	●	パンコク近郊での地震発生は無い 対策はあるが、工場への風向の考慮が難しい 対策実施が、工場への被害を減らすことが 目的での調査で、
台風・竜巻											
落雷											
洪水	洪水被害あり 2011/10/18(水)4:45(時)										
霧											
霧・黄砂・大雪											
津波											
国の行事による休日(後工程)	有り										

全工場の  
リスクチェック

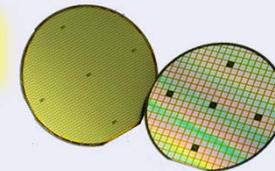
#### 進める協業

##### 材料メーカ

- ・主料長期納入契約
- ・リードタイム情報共有



##### ファンダリーメーカ



#### ハード面での主な打ち手

1階床嵩上げ(マレーシア工場)



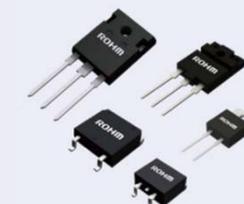
免震構造(浜松工場)



設備固定補強(各工場)



##### OSATメーカ



品質・環境への取組みに高い評価をいただいています

ものづくりの強化



トヨタ自動車様



デルファイ様



ボッシュ様



モトローラ様



ソニー様



パナソニック様



東芝様



富士通テン様



インターメック様



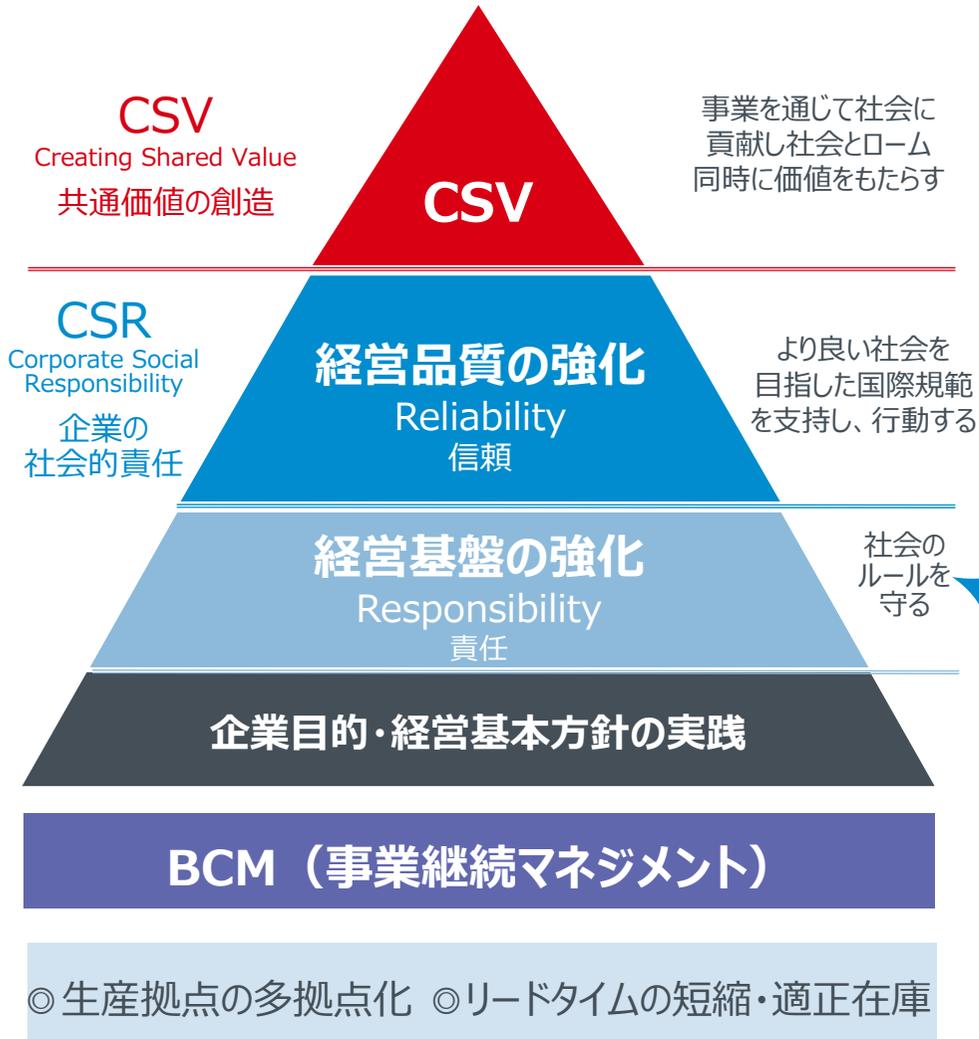
ゼブラ様



富士通様

# 3. ロームの社会貢献活動

# SRI（社会的責任投資）、ESG投資への対応



革新的な商品の供給を通じて、社会のイノベーションに貢献します。

**環境・省資源** **省エネ** **安全**

## SRIインデックスへの採用



FTSE4Good



**国連グローバルコンパクト**  
2011年5月加盟

10原則

人権	環境
労働	腐敗防止

**支持**

---

**ISO26000**  
ロームは、国際規格である「ISO26000」が定める7つの中核主題ごとに、活動を検証し、課題解決に取り組んでいます。

**コンフリクト・フリー**  
(紛争鉱物不使用)

**推進**

# 企業市民としての社会貢献活動（音楽文化支援活動）



## (財)ローム ミュージック ファンデーション

1991年に設立された公益財団法人

ロームミュージック ファンデーションとともに継続的な音楽文化

支援活動に取り組んでいます。

## ロームシアター京都

2016年、京都の文化発信地域・岡崎に

約2,000席の規模を持つ「ロームシアター

京都」が誕生

### 奨学支援



撮影：佐々木 卓男

### 小澤征爾音楽塾



撮影：大窪 道治

### 国際音楽学フェスティバル



撮影：佐々木 卓男

### 音楽セミナー



撮影：佐々木 卓男



メインホール

撮影：小川重雄

# 企業市民としての社会貢献活動（グローバル展開）



世界のロームグループ従業員が様々な社会貢献を行っています。

## <子供達への環境安全学習>



## <植林活動>



## <交通安全活動>



## <海岸での清掃活動>



## 4. ロームの業績動向ほか

# 2020年3月期 通期計画 (2019年10月31日時点)



(単位：億円)

	'19/3期 実績		'20/3期 計画		
	金額	前年比	金額	増減額	前年比
売上高	3,989	+ 1%	3,650	▲339	▲9%
営業利益	559	▲2%	270	▲289	▲52%
(対売上比率)	(14.0%)	-	(7.4%)	-	-
経常利益	646	+ 19%	280	▲366	▲57%
(対売上比率)	(16.2%)	-	(7.7%)	-	-
純利益	454	+ 22%	220	▲234	▲52%
(対売上比率)	(11.4%)	-	(6.0%)	-	-
EBITDA	1,013	+ 1%	735	▲278	▲28%
(対売上比率)	(25.4%)	-	(20.1%)	-	-

期中平均レート(¥/US\$) (110.69円)

想定レート:(107.15円)

## ■ 設備投資の状況

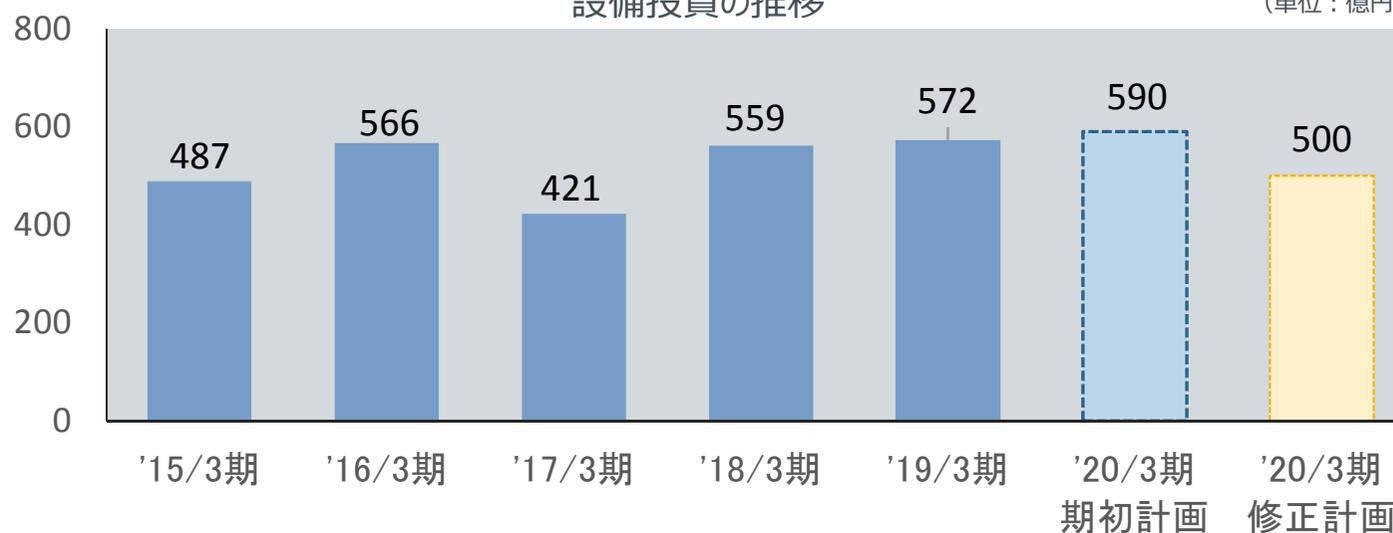


(単位：億円)

	合計	生産能力 向上	土地・ 建物	品質向上	その他
'18/3期 実績	559	372	45	35	107
'19/3期 実績	572	285	122	33	132
'20/3期 期初 計画	590	261	111	58	160
'20/3期 上期 実績	158	47	15	11	85
'20/3期 修正 計画	500	219	97	44	140

設備投資の推移

(単位：億円)



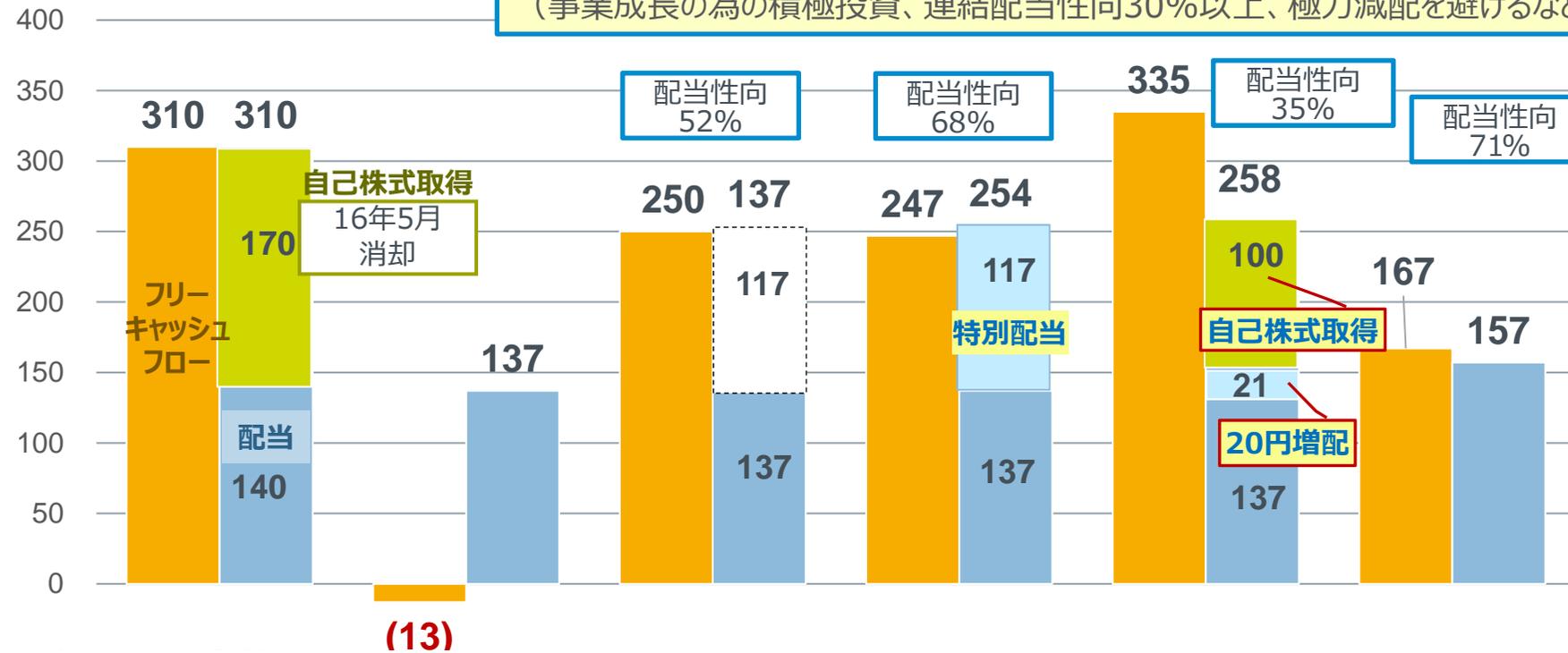
# フリーキャッシュフローと株主還元の推移

## 株主還元の総額

- ① 今後の政策保有株の縮減
  - ② 現在の株式市場の動向
  - ③ 中長期業績見通し
- 上記を総合的に考慮し、自社株買いを実施。

従来からの財務政策、株主還元策については、変更なし  
 (事業成長の為の積極投資、連結配当性向30%以上、極力減配を避けるなど)

(億円)



## 1株当たりの配当金



# 株価の推移



## 株価関連指標

株価	8,840円
PER (株価収益率)	42.0倍
PBR (株価純資産倍率)	1.2倍

(2019年11月6日現在)

## 株価推移



# お問合せ先、注意事項など



## ■ ローム ウェブサイト

<https://www.rohm.co.jp>



## ■ ローム IR情報ウェブサイト

<https://www.rohm.co.jp/investor-relations>



## ■ 電話でのお問合せ

広報IR室 (075)-311-2121 (代表)

The screenshot shows the ROHM investor relations website. At the top, there is a navigation bar with links for '日本語', '会社案内', 'CSR', '投資家情報', '研究開発', '採用情報', and 'お問い合わせ'. Below this is a search bar and a '会員登録/ログイン' button. The main content area is titled '投資家情報' (Investor Information) and includes a sub-header '株主・投資家の皆様へ' (Dear Shareholders and Investors) and the stock code '証券コード：6963'. There are five navigation tabs: '業績の概要', 'IRライブラリ', '株式情報', 'IRカレンダー', and '株主総会'. A '更新情報' (Update Information) section lists several news items with dates, such as '2019年11月01日 2020年3月期中間決算説明会資料を掲載しました。' and '2019年10月31日 業績予想の修正に関するお知らせを掲載しました。'. On the right side, there are three promotional boxes: 'トップメッセージ' (Top Message) featuring a photo of a representative, '個人投資家の皆様へ' (Dear Individual Investors), and '株価情報' (Stock Price Information). At the bottom right, there is a section for 'IR最新資料ダウンロード' (Download the latest IR materials) with a button to download a file (ZIP: 8.1MB) and a note about the file size and format.

### 【将来事象に関する注意事項】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が、現在あるいは計画値を作成した時点において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

ご清聴ありがとうございました。



